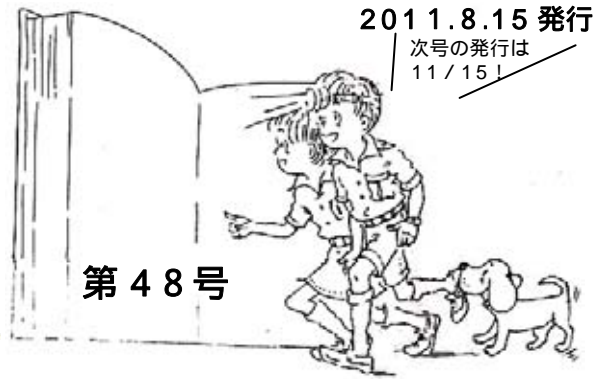


にのみやまちとしょかん 図書館だより

第48号



特集 図書館のボランティア活動紹介

二宮町図書館では、ボランティアの方々の多大なご協力によって成り立っている事業がいくつかあります。今回の特集では、主なボランティアの活動内容などをご紹介します。

修理ボランティア

- 設立** 平成 21 年度に募集・講座実施
平成 22 年度から活動開始
- 現在の人数** 11 名
- 活動日** 毎月第 3 木曜日、第 4 水曜日
- 主な内容**
 - ・二宮町図書館蔵書の修理
 - ・リサイクル市準備・当日スタッフ



修理作業の様子



糊付けしたり
本を縫い直したり

昨年度は年間 526 冊の本の修理を行いました。細かい手作業で丁寧に本を直しています。



録音図書ボランティアハゼの実

- 設立** 平成 16 年度に募集・講座実施
平成 18 年度からテープ版図書館だより発行開始
- 現在の人数** 6 名
- 活動日** 毎月第 3 水曜日(定例会)他
- 主な内容**
 - ・図書館だよりテープ版の作成
 - ・図書館蔵書の音訳版作成
 - ・視覚障害のある利用者への対面朗読



朗読サービス室での図書館だよりテープ版作成の様子

作業日に集中的に録音します。写真や図も声だけで説明するので、毎回形式が変わる図書館だよりの特集は大変です。

会員随時募集中

にのみやおはなし会

- 設立** 平成 3 年
- 現在の人数** 28 名
- 活動日** おはなし会の実施日ほか
- 主な内容**
 - ・二宮町図書館でのおはなし会
(ちいちゃいおはなし会、おはなし会とおりがみあそび)
 - ・町内小学校、幼稚園等での読み聞かせ
 - ・ブックスタート



今年で設立 20 周年。4月20日に行われた平成 23 年度神奈川県図書館協会総会では、図書館活動に功績のあった功労者(団体)として表彰されました。



会員随時募集中

手作りグループピノキオ

- 設立** 平成 12 年以前
(新図書館建設前の「図書館を考える会」の話し合いの段階で、絵本と手作りが好きな仲間の「児童コーナーを楽しい雰囲気になりたい」という熱い思いから発足)
- 現在の人数** 約 10 名
- 活動日** 随時(要望に応じて)
- 主な内容**
 - ・図書館子どもの本コーナーの装飾
(タペストリー、ぬいぐるみなど作成)
 - ・布絵本作成
 - ・ブックスタートボランティアエプロン作成



本がますます好きになるような図書館の雰囲気作りに、楽しんで取り組んでいます。



大迫力のタペストリー『かいじゅうたちのいるところ』

5月～7月の新着本&CD

2011年5月～2011年7月新着分より
(著編者 / 出版社 / 出版年月 / 請求記号)



『京都ぼちぼち墓めぐり - 歴史人物に会いに行く - 』

画像
なし

(アリカ/光村推古書院 / '11.3 / 291.6 ♪)
古都京都には、坂本龍馬、湯川秀樹、江^こなど名だたる人のお墓がいっぱい。6つのエリアにわけそれぞれのエリアの偉人達の墓を写真で紹介。歴史への興味が深まる京都の墓めぐりガイド。

『アメリカなう。』

画像
なし

(小国綾子/小学館 / '11.3 / 302.5 ♪)
アメリカ在住の元毎日新聞記者が、タンポポ恐怖症や花見酒禁止など、日米の生活習慣やルールの違いをユーモアたっぷりに綴る。フジモトマサルさんのひとコマ漫画も実に面白い。「週刊ポスト」の人気連載を単行本化。

『50歳を過ぎたら「粗食」はやめなさい！ - 「低栄養」が老化を早める - 』

画像
なし

(新開省二/草思社 / '11.3 / 498.5 ♪)
老化研究の第一人者が、長年に亘る疫学調査を基に、これまでの常識を覆す健康長寿法を紹介。老化を止める食べ方、早める食べ方、歩く速さと握る力と長寿の関係などを解説。

『原発のウソ』

画像
なし

(小出裕章/扶桑社 / '11.6 / 543.5 ♪)
40年間、原発の危険性を訴え続けてきた著者が原発の恐怖を警告。放射能から身を守るには？ 原発は今後どうなる？ など原子力に関する様々な疑問にわかりやすく答える。

『男たちの宝塚 - 夢を追った研究生の半世紀 - 新版』

画像
なし

(辻則彦/神戸新聞総合出版センター / '10.5 / 775.4 ♪)
昭和20年代に設立されるも日の目を見ることがないまま解散した宝塚歌劇団「男子部」。在籍した研究生の人生を追跡。2004年版に、舞台化やOB達の再会エピソードなどを加えた新版。

『兼好さんの遺言 - 徒然草が教えてくれるわたしたちの生きかた - 』

画像
なし

(清川妙/小学館 / '11.4 / 914.4 ♪)
人生の様々な困難の時に、生きる勇気を与えてくれたのは『徒然草』のなかの数々の言葉。90歳をこえても現役の著者が、現代でも通じる教えをわかりやすく解説。人生の指針になる一冊。

録音 CD (演奏者 / 収録時間 / 請求記号)

『あおぞら』 (YOSHIMI&THE BABY SITTERS/45分 / 290 ♪)

画像
なし

二宮町出身のボーカル安石^{あんげき}よし美さんと、ジャズトリオ THE BABY SITTERS の初アルバム。どこか懐かしくてあたたかいオリジナル曲10曲を収録。

児童書

『サムソン先生のダジャレ英語学習帳』

画像
なし

(よしながたく/長崎出版 / '11.3 / 807 ♪)
「英語をおぼえるのにダジャレなんかでいいの?」「モチロン、イイデス! ミンナガタノシイノガ イチバン!」。『給食番長』でおなじみわんぱく小学校の面々が繰り広げる楽しい英語レッスン!

展示テーブルから

8月の展示テーマ



画像
なし

紹介本
『パンダ通』
(黒柳徹子・岩合光昭/
朝日新聞社 / '07.10 /
489.5 ♪)

今年2月、中国から上野動物園に2頭のパンダがやって来ました。その可愛らしい姿に癒された方も多いのではないのでしょうか。今月の展示テーブルでは、動物園や水族館の本、動物の写真集など動物にまつわる本を集めました。

その中から『パンダ通』をご紹介します。まだ日本にパンダがいなかった頃からパンダの研究をしていた黒柳徹子氏の心温まるエッセイ。野生パンダの撮影に世界で初めて成功した動物写真家・岩合光昭氏の撮影した愛らしいパンダ達の写真。そして、パンダが大好きなお二人の対談と豪華な内容になっています。「ニガリヤポニヤ」って何? パンダは、どんな声で鳴くの? パンダの魅力満載の一冊です。

こどものほんコーナーから

おすすめの一冊



画像
なし

『ぼくはくまのまま
でいたかったのに』

イエルク・ミュラー
ほるぶ出版
'78.10
E ミュ

野生のくまが、いつの間にかその住処である山を奪われ、人間社会に放り込まれて四苦八苦。「なにかだいじなことをわすれてしまったらしいな、はてなんだろう?」と思うくま。美しい絵と物悲しくも淡々と進むストーリーが、現代社会をやんわりと風刺しています。

雑誌の受入

ベストオーダー
2011年5月~2011年7月
この期間に予約が多かった本です

【一般書 ベスト10】

2011年8月現在、図書館で受入している雑誌は約100タイトルあります。寄贈の雑誌も全体の約1割ほどありますが、各分野なるべく偏りのないように限られた予算内で購入をしています。そのうち月刊雑誌が約7割。日々の雑誌の受入や、雑誌ごとに設定してある保存期限の管理などは、担当職員2名が随時行なっています。

受入作業は、1誌ごとに書誌データを作成し、バーコードを貼付して蔵書データを作り、貸出できるように装備をしています。付録があればその処理も行います。また、開架の雑誌コーナーでの公開期限が過ぎた雑誌を書庫に下ろす作業や、書庫で保存期限が過ぎた雑誌を除籍する作業も並行して行なっています。除籍処理をした雑誌は、年に一度行なうリサイクル市に出せるように準備しておきます。



受入作業中。雑誌は傷みやすいため、受入の段階で補強装備をしています。



書庫の雑誌架。雑誌がぎっしり！

受入している雑誌は、発売されてすぐに図書館に入るわけではありません。最新号はできるだけ早く棚に並べられるように心がけていますが、配送や装備の関係もあり、受入完了が発売日の数日後になってしまう場合があります。ご理解いただけますようお願いいたします。

- 1 真夏の方程式 / 東野圭吾
- 2 謎解きはディナーのあとで / 東川篤哉
- 3 麒麟の翼 / 東野圭吾
- 4 県庁おもてなし課 / 有川浩
- 5 心を整える。 / 長谷部誠
- 6 下町ロケット / 池井戸潤
- 7 八日目の蝉 / 角田光代
- 8 人生がとぎめく片づけの魔法 / 近藤麻理恵
- 9 ナニワ・モンスター / 海堂尊
- 10 偉大なる、しゅららぼん / 万城目学

ふう～ん

「ちょうちょ」の
2番はスズメ!?



唱歌「蝶々」には歌詞が4番まである。
1番は蝶々。2番は雀。3番はとんぼ。
4番はつばめ。昭和22年の教科書からは1番だけになった。

二宮ゆかりの人物

ひび おうすけ
日比 翁助 (三越デパート創始者)

三越デパートの創始者である日比翁助は、明治42年頃から二宮の海沿いの広大な土地約1万2千坪を所有し、避寒用の別荘として敷地内に茅ぶきの家を建て一時期滞在していました。

日比翁助(1860~1931)は、万延元年久留米藩(福岡)の藩士の次男として生まれ、19歳の時日比家の養子となりました。その後、上京して慶応義塾で福沢諭吉に学び、卒業後はモスリン商会などを経て、明治29年三井銀行に入行しました。明治31年、経営建て直しのため三井呉服店に派遣され、福沢から学んだ「利より義を重んじる」武士の精神で商業を行う「土魂商才」を実践しました。明治37年12月三井呉服店は三井家から切り離され株式会社三越呉服店が設立されました。日比は初代専務となり、翌年の1月主要新聞に全面広告で日本の近代百貨店の始まりとして有名な「デパートメントストア宣言」をしました。

明治42年には児童博覧会を開催し、店内に世界中から集められた子供服や玩具の展示をしました。なかでもその時結成された三越少年音楽隊の演奏は、毎日定時演奏をするほど三越名物となりました。この少年音楽隊をヒントに宝塚少女歌劇団が作られたと言われています。ほかにもデパートとして初めての院展を開催したり、文化事業に力をいれました。小さい頃から母に連れられ芝居を見たり少年時代に日本画を習ったりしており、文化・芸術に造詣が深かったようです。

大正3年には東京日本橋に、鉄筋5階建てのルネサンス様式の日本初の近代的百貨店が完成しました。日比は、次男に雷音と名付けるほどライオン好きで、正門に設置されたライオン像は現在も三越のシンボルとなっています。

明治44年、日比は強度の神経衰弱を患い、それからは病床から経営や本館建築の指示をおくるようになっていました。大正12年箱根の別荘に滞在していた時関東大震災に遭い、二宮に移りしばらくの間療養していました。しかし一時回復していた神経衰弱が震災の影響で悪化し、その後東京に戻り病院や自宅での療養生活に入りましたが、長い闘病生活から回復することなく昭和6年に70歳で亡くなりました。



日比翁助氏(日比家所蔵)

日比は明治41年に箱根に別荘を購入し冬用の保養地も探していたところ、東海道の松並木と梅沢海岸の風情が気に入って、明治42年頃に山西の海岸沿いの土地をほとんど購入したようです。父亡き後、次男の雷音は二宮で暮らし、住んでいた家はのちに相模保養所(元国立小児病院)となりました。林芙美子の『うず潮』の中では「平屋建ての別荘風な保育所」として描かれ、昭和39年に『うず潮』が映画化された時にはロケで使用され、大勢の見学者が集まりました。日比家の広大な敷地の小高い丘や小川は、近所の子どもの格好の遊び場となっていたそうです。

今回の記事を掲載するにあたり、日比健治氏(翁助長男勝治の子)に日比家に関する貴重なお話を伺いました。ご協力ありがとうございました。

参考資料 『三越創始者日比翁助』(星野小次郎/日比翁助伝記刊行会/1951/NY比) 『その時歴史が動いた 34』(NHK取材班編/KTC中央出版/2005/210.07) 『ひとしずく -戦時下の二宮を記録する会 会報誌- 第1号』(戦時下の二宮を記録する会/2007/NB8) ほか

お知らせ・お願い

特別館内整理休館のお知らせ

9月26日(月)~10月3日(月)の8日間、蔵書点検のため休館します。休館前の貸出の際、返却期限に変更がありますので、ご確認ください。休館中は、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。

お願い 特別館内整理休館中の図書・AV資料の返却ポストへの返却はご遠慮ください。

図書館資料は町民の財産です。大切にしましょう!

最近、図書館の資料が傷つけられた状態で発見されています。本や雑誌の切り取りや書き込み、ページを折るなどの行為は絶対にしないでください。何かお気づきの点がありましたら、職員までお知らせください。

もし破れに気付いても、テープなどを貼らずにお持ちください。



初日のリサイクル市の様子

二宮町図書館リサイクル市が終了しました

5月21日、22日の2日間で1,096名の来場があり、約5,080冊の本等をお持ち帰りいただきました。図書館基金へ合計76,848円の募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。

行事

くわしくはお問い合わせください。

8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |





10月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

休館日

-  ちいちゃいおはなし会
第2水曜日(8・10月は第1水曜日)
-  おおきいおはなし会 小学生からおはなし会とおりがみあそび
第3土曜日
-  わらべうたであそぼう!
第3金曜日(8月は第4金曜日)
-  図書館託児サービス
第3水曜日(9月は第2水曜日)

平成23年度 図書館講座 文学散歩開催について

二宮のゆかりの人物をテーマにした文学散歩(全2回)の開催を予定しています。近・現代文学を中心とした二宮ゆかりの人物に関する講義(1回目)とゆかりの地の散策(2回目)をします。ぜひご参加ください。

講師:石井敬士氏

(元二宮町図書館アドバイザー)

開催日:11月19日(土)、26日(土)

日程は変更する場合があります。

申し込み方法や日程等の詳細につきましては、広報お知らせ版、館内掲示等でお知らせいたします。

展示テーマ

6月 一般/『二見利節生誕100年によせて - 同時代の芸術家たち -』

児童/『初夏』〔ミニ展示:楽器の本〕

7月 一般/『庭』

児童/『夏』『課題図書』

『小・中学生にすすめたい本』

AV/『夏に聴きたいJ-POP』

8月 一般/『どうぶつに会いたい!』

児童/『夏』『課題図書』

『小・中学生にすすめたい本』

特設展示(7月)

『第145回芥川賞・直木賞発表』

『小松左京さんをしのんで』

児童特設(7月~8月)

『宿題(自由研究・作文等)』

『瀬川昌男さんをしのんで』

地域資料展示ケース【二宮ゆかりの人物】

7~9月『語られた二宮の戦争』

10~12月『二見利節』

書庫の本紹介コーナー

7~9月『東北出身の作家の中から』

ご協力ありがとうございます

図書館基金

7月末までの累計
3,371,925 円

《月別合計》

5月の金額
79,744 円

6月の金額
2,888 円

7月の金額
2,470 円



ひとつだけ ~編集後記にかえて

新着本紹介のため本を読んでいて著名人のお墓参りをする人のことを“ハカマイラー”と呼ぶことを知った。どこからそんな言葉が生まれるのだろうか?そんなこと考えていたら、昔愛読していた雑誌の「ビックリハウス」が頭に浮かび流行に敏感だった若い頃を思い出してしまった。

編集・発行 二宮町図書館

住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>

☎ 図書館だよりテープ版もあります。お問い合わせください!

『二宮ゆかりの人物
ガイドブック』
好評発売中!

